

五領地区連合 自治会だより

第38号

令和2年3月25日

発行所
五領地区連合自治会

ホームページを開設



イベントや歴史・文化を紹介



二月一日より五領地区連合自治会が運営するホームページ「五領地区コミュニティサイト」を開設しました。ホームページの構成はホーム／コミュニティ／防災・防犯／育児・教育／福祉・介護／歴史・文化／交流イベント／地域活性化／ブログと多岐にわたりスマホでも見やすくしています。

ホームページ開設の目的は次のようなことを通して魅力ある住みよい「まち」にすることです。

- (一)五領地区連合自治会はじめ各種団体のイベント情報を発信し、多くの方の参加を募ること。
- (二)五領地区連合自治会以外の組織にこのページの活用を促し、互いに情報共有することにより連携を図り、合言葉「五領はひとつ」の絆を強めること。
- (三)五領地区連合自治会活動報告や防災情報など、重要な情報を多くの皆さんに伝えること。

(四)五領地区に関連することであれば芸術・文化活動などの紹介を広く行うこと。

この五領地区には連合自治会に加入して頂いていない自治会や自治会組織のない地区にお住いの方も多数おられます。そのような方々や若い世代の方たちに地域情報を発信して、私達の自治会活動や各種団体の活動に参加して頂ければと願っています。

（五領地区連合自治会
会長 上田 博夫）

URL ▶ <https://www.goryo.net/>

五領地区コミュニティサイト

検索



令和元年度の行事

令和元年度連合自治会の主な行事と取組みを紹介いたします。

定期総会

昨年五月十二日「第三十五回五領地区連合自治会定期総会」が開催され、平成三十年度の事業報告、同決算報告並びに監査報告が行われました。

役員改選では、会長に上田博夫、副会長に西村武、塚本與浩、梶村正俊、事務局長に柳田元、会計に北浦寿の各氏が選任され、顧問に高須賀嘉章、清田芳博、谷川秀次、参

与に前田利夫の各氏が就任しました。

その後、令和元年度の事業計画案、同予算案が提案され、防災・防犯活動、環境美化活動の推進、五領ふるさと祭り、健康づくり活動、五領文化展、ホームページの立上げといった計画を審議し、採択されました。

五領ふるさと祭り

七月二十七日「第二十三回五領ふるさと祭り」が、五領小学校グラウンドで開催されました。雨が懸念されるなか、開催前に雨がやみ第一部は体育館での開催となり駆



けつけた濱田市長や市民会議議長から挨拶を受けオープニング、軽音楽ダンス、チャリデーイン、他のパフォーマンズが披露されました。



第二部は靖月会、高槻江州音頭保存会のメンバーの音頭にのって盆踊りが行われました。また、模擬店は子どもたちでにぎわい、祭りを無事終えることが出来ました。

健康スポーツフェスティバル

十一月十日、上牧小学



校グラウンドと体育館で「健康スポーツフェスティバル」を上牧小学校開放運営委員会との初めての共催で行いました。グラウンドゴルフ、ペタビンゴ、輪投げに加え、卓球、ソフトバレーボール、バト

五領文化展

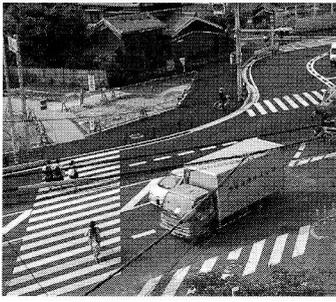
第三十回「五領文化展」を、二月二十九日、三月一日にわたり五領公民館で以下の内容で開催する予定で取り組みましたが、新型コロナウイルス感染症で残念ながら中止となりました。

☆風雅彩々あーとギャラリー
絵画、水墨画、書道、写真、陶芸、手芸、パッチワーク、生け花、絵手紙、五領中学校、五領・上牧小学校、五領・上牧幼稚園などの出品。

★演舞朗々らいぶステージ
大正琴、箏、尺八、詩吟、民謡舞踏、太鼓、ハーモニカ、合奏、三線、コーラス、フラダンスなどのパフォーマンス。

「五領小学校前交差点の信号機」が歩車分離信号機に改善

(令和二年十月予定)



昨年四月から国道百七十一号線に府道十三高槻線が合流し変則的な十字路交差点となりました。

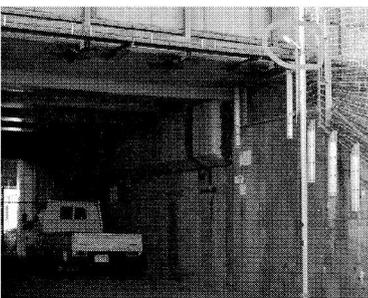
本年度も地域の安全に向き合って

児童や生徒、一般住民が横断歩道を渡る際、十三方面からの右折車のドライバーは横断歩道が死角になるケースがあり、危険な交差点となりまし

た。学校等からの改善要望を受け、連合自治会長、3校PTA会長連名で高槻警察署に改善要望を提出しました。

通学路街灯設置

その後、高槻警察署、大阪府警本部と交渉、立会を行うとともに、校舎屋上から定点撮影による危険度分析を示すなどし



た結果、大阪府警本部より大阪府で初採用となる「押しボタン式による歩車分離信号機」への変更回答を得ることができました。

五領小学校通学路街灯設置(新幹線ガード下を照明)三箇所を高槻市に要望し、令和元年十二月に三箇所の内一箇所の設置

防災講座 「自然災害と向き合う」

大切な人のいのちを守る

令和二年二月十九日、五領公民館、高槻市赤十字奉仕団五領分団との共催により五領公民館にて防災講座を開催しました。

赤十字防災啓発プログラム指導員により二部構成で行われた講義には、寒中、駆けつけて頂いた高須賀コミュニティ市民会議議長、自治会代表者を含め参加者八十名という多数の方が熱心に楽しく防

一部 講義 「風水害」

講義の中では、淀川の決壊、檜尾川の決壊、内水氾濫の時の浸水度合を高槻市のハザードマップで確認出来ました。被災した時には、停電・断水などが考えられ、トイレはとて重要であるとの説明でした。

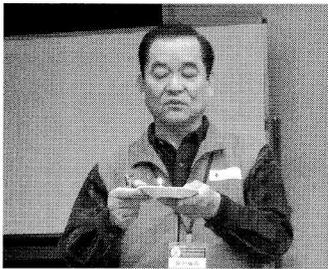
サラダ油を使ったロウソク、ストッキングを使った止血方法や6名の腕で担架を作り搬送する方法など、実技を学びました。

質疑応答では、五領地区には水害が発生する前に、事前に避難する場所がないことが改めて浮き彫りになりました。今後、真剣に行政を交えて「事前に避難できる場所の確保」を実現するための取り組みが最重要課題であると再認識させられました。

なお、当日参加された方に、簡単なアンケートをお願いしました。アンケート結果の概要は、別表のとおりです。



二部 実技 「身近なものを 使った応急処置」



サラダ油ロウソク



人による担架搬送訓練



雑誌・バンダナによる脇固定



バンダナを使った止血

<アンケート結果の概要>

受講人数：81人、回収枚数：71人

性別	男性 54.9%	女性 45.1%
年代	10代 0%	20代 0%
	30代 0%	40代 5.6%
	50代 2.8%	60代 21.1%
	70代 54.9%	80代 14.1%
	無回答 1.4%	
住所	地域内 93.0%	地域外 4.2%
	無回答 2.8%	
講座情報ソース	広報誌 33.8%	チラシ 18.3%
	ポスター 16.9%	ホームページ 0%
	知人から39.4%	その他 11.3%
評価	とてもよかった 70.4%	
	よかった 26.8%	
	よくなかった 0%	
	無回答 2.8%	

△評価コメント▽質問内容も答えもよかった・とても参考になりました・具体的な弁償・笑いも交えてうまい話術でした

・地区住民の発言と問題共有の場となった・楽しくわかりやすく説明もあり良かった。

避難所運営マニュアルの完成

平成三十年に作成した避難所運営マニュアルを用いて、平成三十二年二月十日高槻市全域大防災訓練に参加し、その後の訓練検証の結果三十五件の課題が抽出されました。

この課題を解決するため、次のものを新たに作成し、避難所運営に備えました。

- (一) 受付&避難者誘導・避難所環境整備手順書
 - (二) 非常食炊出し&配膳手順書
 - (三) 救援物資受入・保存&配給手順書
 - (四) 情報収集・伝達手順書
 - (五) 要配慮者支援手順書
 - (六) ボランティア受入サテライト設置&運用手順書
- 【五領地区】避難所運営組織図&活動手順書

このページでは連合自治会が参画する団体の行事を紹介しています。

防犯活動

▼防犯委員研修会

九月十九日、防犯委員研修会が、高槻市現代劇場で行われ、関西国際大学中山誠教授から「特殊詐欺 何故だまされるか」のテーマで講演があり五領支部から代表が参加しました。講演内容は、「詐欺の手口」「だまされる側の心理状態」及び「防止対策」で、専門分野からの話が展開されました。

▼全国地域安全運動

十月十日、「全国地域安全運動高槻市・島本町

日赤の活動

▼献血活動

地域献血を九月十四日金光大阪中学校・高等学校及び六月三十日、十一月三十日イオン高槻店に献血車を迎え献血推進活動に協力しました。そして、阪急高槻市駅ミング前での献血では献血委員

大会」が、高槻市生涯学習センターで行われ、防犯委員の代表が参加しま



した。活動は、①子ども
の犯罪被害防止②女性の
犯罪被害防止③特殊詐欺
の被害防止等の5点。第
1部の式典の後、関西大
学中高等部による「防犯
寸劇」「合唱」「吹奏楽」
「大会宣言」がありまし
た。

▼歳末防犯警戒

によりティッシュ配布に
よる街頭広報に協力しま
した。輸血は100%献血に
頼っていますので皆さん
の協力をお願いします。

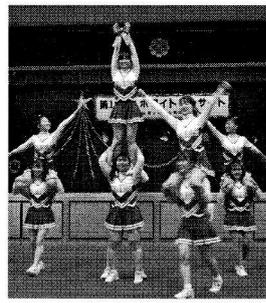
▼管外視察研修

平成三十年七月豪雨
に見舞われた岡山県倉敷
市真備町の視察研修に参
加。テレビ報道の水没し
たまび記念病院やその他

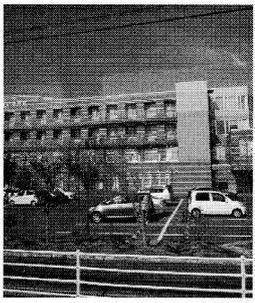
各自自治会を拠点に、十
二月二十九日、三十日を
中心に、歳末防犯警戒が
実施されました。中心拠
点の、五領住宅集会所に
は、高槻市、高槻警察署、
防犯協議会役員の激励の
訪問がありました。

ホワイトコンサート

「第十八回ホワイトコ
ンサートが、十二月二十
二日、金光大阪中学校・
高等学校体育館で盛大に
開催されました。今年も



の景色は、河川内の改修
工事を除き被災の痕跡は
見られず復興していまし
た。河川に囲まれた町と



チアリーダー部による迫
力あるパフォーマンスで
始まり、小学生の可愛い
歌声、中学生・高校生の
吹奏楽に加え、今年初と
なる金光合唱部の「情熱
大陸」熱唱、島本第一・
第二中学校吹奏楽部の参
加もあり、テーマ「音で
つながる五領の絆」さず
な」が一回り太くなりました。

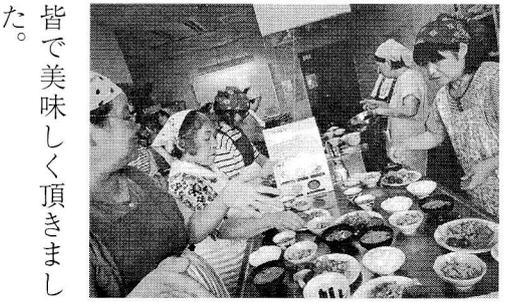
夏の健康料理

健康推進リーダーの活
動として、調理実習「夏
の健康はバランスのとれ
た食事から」が七月二十
九日、五領公民館・料理
実習室において、高槻市
の栄養士の指導の下、二
十四名が楽しく料理し、

いう印象でこの五領地区
と地形的に似ていて他人
事とは思えず、防災への
取組みが重要と強く感じ
ました。

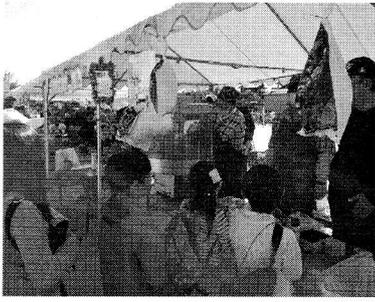
▼社資募集の報告

本年度も各自自治会のご
協力により五十一万一千
六百九十九円集まりました。
今後ともご協力くだ
さい。



親子カーニバル

十二月二日、「第三十三
回親子カーニバル」が五
領中学校で開催されまし
た。飲食コーナーやゲー
ムなど多くの模擬店が出
され、連合自治会からは
恒例の「綿菓子」で参加
しました。青空コンサー
トでは吹奏楽、ダンスな



どが披露され、今年はず
口なわとびプレーヤー生
山ヒジキさんを招き、凄
いパフォーマンスとなわ
とび教室で大満足の一日
となりました。

地域教育協議会

令和元年六月十四日、
総会を開き、事業計画と
予算案を審議しました。
協議会には、各学校園・
PTAのほか、地域団体
として、連合自治会、福
祉委員会、青健協、民生
委員、防犯協議会、シニ
アクラブが参画して子育
てや、人権学習等の支援
事業のほか、新たに芝生
育成支援事業が確認され
ました。

表彰

九月二十八日、高槻市
コミュニティ市民会議
リーダー研修会第二部
で、コミュニティ活動に
尽力され、退任された田
所順子氏が退任表彰をう
けました。